

研究会報告

基研モレキュール型研究会「凝縮系物理学における遅い動的過程」

日時： 1991年1月10日(木)～11日(金)

場所： 京都大学基礎物理学研究所内

(1991年3月28日受理)

1月10日(木)

午前 10:00～

- 1) 竹中 幹人、橋本 竹治 (京大・工)
非臨界組成高分子混合系のスピノーダル分解の成長停止について
- 2) 小貫 明 (京大・基研)
Glassy states in Two Phase Alloys with Elastic Misfits

午後 1:30～

- 3) 橋本 竹治 (京大・工)
Time-evolution of interfacial structure in late stage spinodal decomposition
- 4) 川崎 恭治 (九大・理)
モード結合とガラス転移
- 5) 樋渡 保秋 (金沢大・理)
ガラス転移の疑似臨界現象 —— MD (ソフトコアモデル) 計算

1月11日(金)

午前 9:00～

- 6) 高山 一 (筑波大・物理学系)
スピングラスの Slow Dynamics
- 7) 小田垣 孝 (京都工繊大・工芸)
ガラス転移のトラッピング拡散模型
- 8) 宗像 豊哲 (京大・工)
非線形振動子系におけるエルゴード・非エルゴード転移現象

午後 1:30～

- 9) 梶 慶介、今井 正幸 (京大・化研)
ポリエチレンテレフタレート結晶化の誘導期間における構造形成過程
- 10) 八尾 誠 (京大・理)
臨界点近傍の流体水銀の物性
- 11) 徳山 道夫 (東和大・中央科学研究所)
Diffusive Long-Range Interactions among Macroparticles